

◆施策提案シートまとめ

※順不同

基本 目標	提案者名	基本目標に向けて、どのような施策をするべきですか。	具体的にはどのようなものですか。	施策の実現には誰が／何をすればよいでしょうか。													
				市役所	地域団体の例	地域団体	産業界	教育機関	金融機関	NPO	労働組合等	メディア等	県・国				
1	小関 常雄 委員	市内立地企業の競争力を強化するための再投資支援	中小企業のみならず大企業も含めた市内立地企業の新たな設備投資を支援	千葉県や千葉市、市原市、袖ヶ浦市が制定済みである償却資産税を対象とする「機械装置等の更新投資に対する再投資支援策」等の支援策の導入・拡充を図る。													
1	小関 常雄 委員	空き公共施設を活用した事業支援	千葉県、君津市、金融機関が連携しながら支援体制を構築し、創業等に係る総合的な支援を行う。	千葉県、金融機関と連携し適切なサポートを実施できるように体制を構築する。実績のある(R.projectなどに働き掛ける。						融資等による創業希望者への支援を行う。							
1	小関 常雄 委員	空き店舗を活用した事業支援	君津市、君津商工会議所、金融機関が連携しながら支援体制を構築し、創業等に係る総合的な支援を行う。	君津商工会議所、金融機関と連携し適切なサポートを実施できるように体制を構築する。	君津商工会議所	会員の空き店舗情報を把握し提供する。				融資等による創業希望者への支援を行う。							
1	小関 常雄 委員	後継者不足を解消するための事業支援	君津市、各企業、企業経営希望者、君津商工会議所、金融機関が連携しながら支援体制を構築し、市内中小企業の後継者不足を解消するための総合的な支援を行う。	君津商工会議所、各企業、企業経営希望者、金融機関と連携し適切なサポートを実施できるように体制を構築する。	君津商工会議所	君津市産業支援センターを介して会員企業のみならず承継問題を抱える企業を把握し情報提供する。	企業経営希望者への事業内容説明、OJTを行う			顧客の承継計画を把握し情報提供する							
1	小関 常雄 委員	企業誘致の推進	君津市、千葉県、君津商工会議所、金融機関が連携しながら支援体制を構築し、君津インターチェンジ周辺への企業誘致を推進する。	千葉県、君津商工会議所、金融機関と連携し適切なサポートを実施できるように体制を構築する。特に市街化調整区域における土地活用について千葉県と協議する。	君津商工会議所	起業に関する支援を行う。				融資等による創業希望者への支援を行う。						千葉県は市街化調整区域における土地活用について国の動向を踏まえて検討する。	
1	鶴巻 郁夫 委員	施策立案機能をプロデュースできる人材の育成	万能業がある訳ではない以上、「対応策」は一過性のものとなる虞が大きい。それよりは、新たな施策を考え出す仕組みを作ることに注力すべき。 市職員の能力を上げる一方で、そこが引張りすぎると住民もそこに頼ってしまい、共倒れになる可能性がある。 このため、知恵そのものでなく、知恵を生み出す仕組みや住民の巻き込み方を企画できる人材を育成すべき。	人材育成		自らもキーマンの発掘					場の形成						
1	野村 進一 委員	創業や企業誘致(農業法人を含む)による雇用の創出と働きやすい環境づくり	市・商工会議所・きみつの未来活力支援センターが連携しながら支援体制を強化し、企業の育成、誘致を推進する。	優遇策の創出による創業支援と企業誘致			創業、誘致後のアフターフォローを強化し、事業継続の支援を行う。						プレスリリースによる市のブランド力強化を図る。			優遇策の創出による創業支援と企業誘致	
1	齋藤 佳子 委員	まさに「人材・産業を育てる」ことそのものを事業としてはどうか。	企業や大学生の利用を想定した、サテライトオフィスにも活用できるような「研修施設を建設」する。	探す。施設を建設する。			提供できる仕組みを構築する(地元のものを使う)			融資をする。	運営する						補助金をつける。
1	松井 健太 委員	産業・地域の活性化について、君津市は観光地(亀山湖・久留里城など)が少ない。観光地へのインフラ整備や地元名産品のPRなどにもっと力をいれる必要があると感じる。また、ロケ地としても最近露出が多くなってきたと感じるので、ロケ地マップなどを活用し、県外へのPRを行ってほしいと考える。	市外の方から見たときに、君津の魅力は豊かな自然・田舎の風景だと思う。紅葉の時期などは観光にくる人がいるものの、季節によっては訪れる人が少なく感じる。観光名所がある地域でのイベントを増やす、また、商店街などと協力し、若者も集まれるような町の景観・雰囲気づくりを行うなど工夫が必要と感じる。例えば、現在市街地で行っている新酒祭りなどは、過去に何度か実施していると思うが久留里地区で行い、酒蔵の見学なども交えながら行ってほしいと思う。ただ、交通などのインフラ整備がまだまだ進んでいないので、臨時のバスなどを配車するとよいと思う。	観光地のPR強化・専門家によるPRセミナーの実施、PR大使の任命			専門家によるPRセミナーの実施。君津市名産品の開発			市のPRに取組む企業等への支援		行政・企業と連携しPRを行う				君津特産のPR	
1	内山 雅博 委員	・産業競争力を強化し、新たな雇用を創出する。 ・創業支援により新たな事業者を生む。 ・人材確保、雇用対策を行い、人の集まる街を作る。 ・企業誘致による雇用の増加を図る。	・空き公共施設、空き屋活用(新規事業や都内企業出展)⇒空き公共施設に興味ある市町村マッチングイベントや受入れ可能施設を巡るツアー開催など。 ・創業支援 君津商工会議所きみつの未来活力支援センターをアピール、スピーディな制度融資。 ・農地集約(カラーの生産日本一)有害鳥獣の食肉加工化(イノシシ、シカ、キョンなど) ・企業誘致の場所確保や地方拠点強化。 ・教育機関へ地元就業の依頼。	・空き公共施設の抽出と他の市町村とのマッチング。 ・企業誘致場所の確保。 ・市制度融資の改革(スピード、内容)		商工会議所の未来活力支援センターの更なる活用。	空き屋、空き公共施設の活用。	地元就業への理解と協力。	創業希望者へのコンサル、資金対応。						カラーや、君津ジビエの紹介を行う。	県の空き公共施設マッチングイベントを大規模に行う。	

◆施策提案シートまとめ

※順不同

基本 目標	提案者名	基本目標に向けて、どのような施策をするべきですか。	具体的にはどのようなものですか。	施策の実現には誰が／何をすればよいでしょうか。												
				市役所	地域団体の例	地域団体	産業界	教育機関	金融機関	NPO	労働組合等	メディア等	県・国			
2	小関 常雄 委員	定住人口増加のための支援	市街地での宅地開発を千葉県、市内不動産業界・ハウスメーカー、金融機関と協力して実施する	千葉県、市内不動産業界・ハウスメーカー、金融機関と連携し着実に実施できるように体制を構築する。						融資等による開発希望者への支援を行う。						
2	小関 常雄 委員	地域文化を生かした交流人口の拡大	君津市観光協会等と協力して、神野寺を中心とする鹿野山への観光客を拡大する	観光協会や神野寺、鹿野山ホテル、金融機関等と連携し着実に実施できるように体制を構築する。	観光協会 等	先ずは神野寺を復旧するためのクラウドファンディングを実施し歴史ある神野寺を国内外へのPRする				融資等による支援を行う。						
2	鶴巻 郁夫 委員	どんな「ひとの流れ」を作りたいかによる。定住人口？、観光入込客数？、週末人口？ 実は何故「ひとの流れ」を作りたいのかによって答えも変わる。知名度？税収？賑わい・活気？ 「公害を克服したまち」などはどうか。	ダンプ街道で書かれたような悲惨な状況が完全に克服されている現状をアピールする。	市内外へのPR			工場見学	市の歴史を教える中で、市の誇りを教育に組み込む。								
2	松井 健太 委員	就職で君津市に移住し、寮など会社の福利厚生施設に入れる間は良いが、結婚などで持ち家を検討した時に宅地がないため、近隣の市へ移ってしまい人口の流出が止まらない。流出している子育て世代をどのように引き留めるかが課題である。	宅地の造成、空き家の活用、住宅取得・多世帯住居に対する補助などを行い、子育て世代の流出を防ぐなどの施策が必要。	上述した施策に対する補助およびアドバイス												
2	内山 雅博 委員	・交流人口を増加させる ・移住の推進 ・地元企業への就職（基本目標1と連携）	・観光入込客数を指す（君津は濃溝の滝・亀岩の洞窟、神野寺、久留里城、九十九谷、亀山湖などの名所に加え、水、日本酒、カラー、いちご、などと連携する） ・住宅地の創設と税優遇などで差別化を図る。 ・移住定住セミナーの実施。 ・学校と連携し地元企業の合同説明会	・君津市観光PR ・市街化調整区域の見直し ・税優遇による住宅地の創設	君津商工会議所 法人会	地元採用の呼びかけ。	地元生の受け入れ	・地元企業就職合同説明会 ・人気のある学校を創設する	寄付等の仕組みで教育機関を応援				君津の魅力の発信			
3	小関 常雄 委員	子供たちの教育環境を充実する	君津市・教育機関が連携しながら支援体制を構築し、市内各小学校、特に八重原小学校での外国語教育を推進する。	教育機関と連携し適切なサポートを実施できるように体制を構築する。	翔濃中学校	市内小学校からの特別入学枠を設ける		英語教師の英会話力強化、増員を図りレベルの高い英語教育を実現する。								
3	鶴巻 郁夫 委員	地域ぐるみの子育てで地域に誇りを。	医療費助成の上乗せは応急手当。栄養ドリンクは長期的な体力増強にならない。周辺とチキンレースに陥って、折角育てた人材を東京に取られては、高度成長の苦い教訓を活かせていない。 それより、子どもたちに「地域に世話になった」経験をさせ、企業や地域から君津市が持つ実力を教わることで、君津に誇りを感じ、将来戻ってきたくなるまち、戻ってくれば何とかなるまちという気持ちを持ってもらうべき。	マッチング		茶の間の開放	世界に誇る君津の凄さを子どもに開設	社会実習で君津の凄いところを教育。								
3	齋藤 佳子 委員	「安心」とは何かを具体化する。	人口当たりの産婦人科医を全国平均以上に配置する。女医さんに来てもらう。働きやすい環境を整えて子育てと両立できるような病院にする。 全ての子供が保育園に入れるようにする 保育園児から中学校3年生までの一貫した健康教育（食事、運動等健康に関する知識や行動が身につくようなプログラム）を構築する					教育プログラムを考えて、実行する								
3	松井 健太 委員	男女ともに安心して子育てができる環境整備のために、多様な働き方に対応する保育・学童施設が必要と考える。	ニーズを聞きながら多様な働き方に対応できる保育所（例えば24時間保育）を増やしていく。加えて、人出が不足している中なので、従事する保育士の賃金について、魅力のある水準にする必要があると考える。	市民ニーズの把握・保育時間の検討				働き方改革の推進により多様な働き方をサポート								
3	内山 雅博 委員	・結婚しやすい環境を作る。 ・妊娠、出産へのサポート体制の充実。 ・子育て環境の整備。	・出会いの場を創設する。 ・母親学級など母親のコミュニケーションの場を創出する。 ・外国人も含めた子育て環境の整備、待機児童はゼロをキープ。 ・学童保育の充実と老人福祉施設との融合を促進。	・出産子育てに関する意見集約、出会いの場の創設。 ・当市の未婚率が高い理由を調査。	君津商工会議所 法人会	出会いの場を創設	・産休、育休の整備と取得促進 ・子育て世代が就職できるよう柔軟に対応。	地元業者との住宅ローンアップ	母親の悩み相談所	・産休育休の制度化を要望 ・組合での若手同士のコミュニケーションの場を創設	出会いの場 開催アピール					
4	小関 常雄 委員	都市機能の強化と交通ネットワークの強化	交通事業者と協力して路線、運行間隔、運賃等について連携・協働し地域交通を維持できるように支援する。	交通事業者と連携し適切なサポートを実施できるように体制を構築する。												
4	鶴巻 郁夫 委員	今一度地域の力の底上げを。	市役所は本当に困っている人だけを直接援助し、それ以外は地域の力で支えあい、暮らせるまちを。	地域に入り込む人材を		市役所を利用しながらコミュニティの再生	地域コミュニティに入り込む	何でも抱え込もうとしないこと								
4	松井 健太 委員	発災が予測される際に、公共交通機関等の安全確保や災害対応に関する情報を広く周知することが必要と考える。	地域の企業や学校等との情報共有のための必要なネットワークづくりを進める。	地域・企業とのネットワークづくり			行政・地域とのネットワークづくり									
4	内山 雅博 委員	・地域連携でまちづくり ・安全で快適に暮らせるまちづくり ・地域住民が、高齢でも生き生きと生活する	・公共バス・タクシーで連携 久留里線の利用 久留里線が廃線とならないよう 観光地、サイクリングと連携 ・自主防災団体登録の増加 自主防災組織カバー率の増加 ・自治会活動の促進、老人クラブ活動の参加と増加、高齢者の働く環境の創出（農業、空き公共施設）	・地域交通網の要望確認 ・久留里線活用ツアーの創設			高齢者雇用の創出	企業の雇用に向けて高齢者教育			雇用年齢の引上げを会社と交渉			国県の空き公共施設→新事業で雇用を創出		